

これまでの取組と解決すべき「課題」

研究機器の共用化

- ✓ One-stop予約課金システムの構築
- ✓ 学内約180台の機器の共用化及び有効利用
- ✓ 講習会や説明会等の企画による利用促進

他機関連携

- ✓ 学外利用/依頼分析/試作業務の受入促進
- ✓ つくば地区研究機関との相互利用・連携

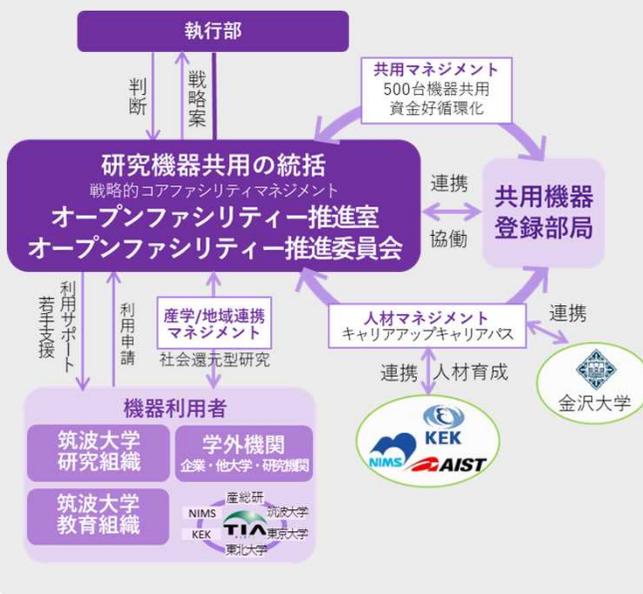
課題

- 全学統括に向けた **マネジメント体制強化**
- **共用機器数の拡大** (現状の3倍程度)
- 専任スタッフの確保、高度な専門能力を有する **技術職員の育成**
- つくば地区研究機関との機器共用化・技術職員の **戦略的連携促進**

5年後の「達成目標」、達成されたときの「姿」

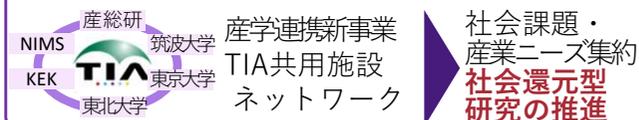
共用化文化の促進で社会還元型研究を支える **戦略的インフラ** の確立

強力なリーダーシップ体制で全学的共用推進

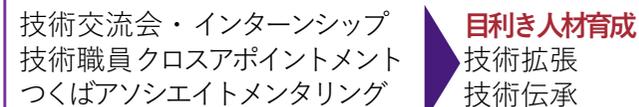


戦略的コアファシリティマネジメントの柱

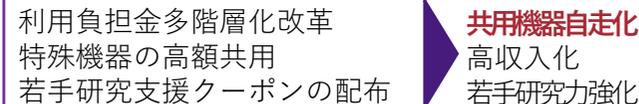
TIA連携による社会還元型研究促進戦略



キャリアアップ・キャリアパス戦略



機器運用資金好循環化戦略



目標達成に向けた戦略・工程表

